

ティナ「んんん〜〜っ…やっぱりサウナってえ…あっつい  
ねえ〜〜っ…はあっ…はあっ…もう…汗かきまくりい〜  
♡はあっ…ふう〜〜っ」

漣「ふう〜〜っ…はあっ…一回抜いた後にい…しっかりと  
お…汗をかいてえ…日頃の垢も落としてえ…スツキリしま  
しょうねえ…はあっ…はあ〜〜っ…んん〜〜っ」

ティナ「はあっ…はあ〜〜っ…この熱さあ…気持ちいいけ  
ど…はあ〜〜っ…ちよつと私い…頭があ…トロけちゃうか  
もお…はあっ…はあっ…」

漣「はあっ…はあ〜〜っ…大丈夫う…？はあっ…あなたっ  
てえ…男の人の前ではあ…いつもトロけてると思うけどお  
〜〜♡…はあっ…ふう〜〜っ」

ティナ「はあっ…はあ〜〜っ…なんか…頭と体があ…沸騰  
してきてえ…んはあっ…はあっ…ねえ…チューしたくなっ  
ちゃったあ…♡はあっ…はあっ…おねがあ〜〜い♡はあっ  
…んはあっ…んちゅ〜〜っ…んはあっ」

漣「はあ〜〜っ…はあっ…ふう〜〜っ…はあっ…やっぱり  
い…サウナ関係ないんじゃないのお…はあっ…んん〜〜っ  
…まあ…サウナのなかでえ…密着プレイ…しちやいませよ  
うねえ〜〜はあっ…んはあ〜〜レロ〜〜っ」

ティナ「はあ〜〜っ…んはあっ…私のオッパイ…触ってえ  
…んん〜〜っ…んはあっ…レロ〜〜っ…レロレロ〜〜っ…  
私い…すごい汗…かいてるよお…んはあっ…はあ〜〜っ」

漣「んちゅ〜〜っ…私ともお…ディープキス…レロ〜〜っ  
…はあっ…んはあ〜〜っ…もちろん…私のオッパイもねえ  
…んはあっ…はあっ…レロ〜〜っ」

ティナ「はあっ…はあ～～っ…あ～～んっ…オッパイ触り  
すぎいい…そんなに好きならあ…私もお…はあっ…もっと興  
奮させてあげちゃうからあ…レロレロ～～っ…ほらあ…私  
の…オッパイ…激しく触ってえ…ふう～～っ」

滯「はあ～～っ…私のはあ…あなたの乳首…さわっちゃおう  
かしらあ…レロ～～っ…んちゅっ…んはあ～～っ…レロ～  
～…あらあ…ここはまだあ…開発されてないのかしらあ～  
～…ふう～～っ」

ティナ「もっとお…キスしてえ…はあっ…レロ～～っ…も  
う熱くてえ…何も…考えられないのお…レロレロ～～…ん  
はあ～～っ」

滯「はあっ…んはあっ…やだあ…熱さで惚け（ほうけ）ち  
ゃったのかしらあ…？はあっ…はあっ…だらしく…足を  
開いちゃってえ…はあっ…ホントにい…チンポ待ちのお…  
痴女みたあ～～い♡ふう～～っ…はあ～～っ」

ティナ「あ～～んっ…オマンコ…丸見えなの…あはあ～～  
んっ…んはあ～～っ…ダメえ…はあっ…そんなに見ないで  
え…それに…今…はあっ…汗びっちよりなんだからあ…ん  
はあっ…はあ～～っ」

滯「はあっ…んはあっ…私もお…マンコのあたりい…熱く  
てえ…おかしくなりそう…はあっ…ふう～～んっ…ふう～  
～っ…こっちのオマンコもお…優しく触ってくれないかし  
らあ…？はあっ…はあ～～んっ」

ティナ「はあっ…んはあ～～っ…もう…力が入らないの…  
んはあっ…ダメえ…はあっ…はあっ…サウナの熱と…あな  
たの指で…はあっ…んはあっ…おかしくなっちゃいそうだ  
よお…レロレロレロ～～っ」

澪「はあっ…はあっ…もっと触っていいからあ…二人のオマンコ…気持ちよくしてほしいのお…ふう〜〜っ…んはあ〜〜っ…はあっ」

ティナ「んちゅっ…レロ〜〜っ…さっきもイッたばかりでえ…はあっ…もうこんなにい…あなたのおちんちんもお…おっきくなってるんだけどお…はあっ…はあっ…んはあ〜〜っ」

澪「やっぱりい…やっぱりい…あなた…すごいのお…じゃあ…二人でえ…サウナで手コキ又キい…開始しちゃうかしらあ…レロ〜〜っ…んはあ〜〜っ」

ティナ「はあっ…はあっ…いいでしょお…こんなにい…おっきくしてるんだからあ〜〜っ…ふう〜〜っ…んはあ〜〜っ」

澪「ふう〜〜っ…はあっ…もちろん…本番したい気持ちはあ…わかるけどお…サウナの中じゃあ…倒れちゃうよねえ…んはあ〜〜っ…はあっ…んふう〜〜っ」

ティナ「んん〜〜っ…だからあ…お手手でえ…抜いてあげるう〜〜♡…レロ〜〜っ…ふう〜〜っ…レロ〜〜っ」

澪「はあっ…はあっ…ふう〜〜っ…こうやってえ…サワサワってえ…おちんちんを…指先でえ…んはあっ…撫でるようにい…ふう〜〜っ…レロ〜〜っ」

ティナ「ふう〜〜っ…サウナの中でえ…汗ビッチョリなのにい…はあっ…ソフトタッチなんてえ…生殺しじゃないのお…んふう〜〜っ…レロレロ〜〜っ」

澪「んはあ〜〜っ…ほらあ…もっとして欲しいでしょお…んふう〜〜っ…だからあ…ちゃんとお…はあっ…チンポいじってほしいってえ…おねだりしてえ…んはあ〜〜っ…レロ〜〜っ…んはあ〜〜っ」

ティナ「んはあ〜〜っ…ふう〜〜っ…こんなところでえ…  
意地悪モード…発動なのお…んふう〜〜っ…はあ〜〜っ…  
レ□〜〜っ…」

滯「ふう〜〜っ…だつてえ…はあっ…焦らしたほうがあ…  
ザーメン…いっぱい…出してくれるでしょお〜〜っ…はあ  
っ…レ□〜〜っ…はあっ…はあっ…ふう〜〜っ」

ティナ「そうやってえ…カラカラになるまでえ…チンポか  
らあ…はあっ…はあっ…精液い…出されちゃうのお…んは  
あっ…レ□〜〜っ…んふう〜〜っ…はあっ…はあっ」

滯「ふう〜〜っ…あなたってえ…スケベだからあ…ここに  
来る前にい…はあっ…金玉に精液い…ずう〜〜っとお…溜  
め込んでたんでしょ…はあっ…はあっ」

ティナ「はあっ…ふう〜〜っ…だからあ…何度イッてもお  
…大丈夫ってワケえ…はあっ…はあっ…もっとお…んふう  
〜〜っ…レ□〜〜っ…」

滯「はあっ…じゃあ…はあっ…思う存分…サウナの中でえ  
…はあっ…はあ〜っ…イカせちゃうよお〜〜っ…はあっ…  
はあ〜〜っ…レ□〜〜っ」

ティナ「ふう〜〜っ…はあっ…アタシい…のぼせちゃいそ  
うなんだからあ…はあっ…早くイッてよねえ〜〜♡んはあ  
っ…はあっ…レ□〜〜っ」

滯「はあっ…私達のお…はあっ…サウナで淫語レ□レ□責  
めえ…はあっ…はあっ…これでえ…気持ちよくう…イッチ  
やってえ〜〜んっ…ふう〜〜っ」

ティナ「はあっ…大好きなあ…耳なめと…レ□〜〜っ…サ  
ウナでえ…激しくなったあ…吐息まじりのお…はあっ…エ  
ッチな言葉と一緒にい…はあっ…はあっ…」

澁「ふう〜〜レ□お〜〜っ…わたしのお…お手手マンコでえ…あなたのお…勃起したあ…チンポお…シコシコしちゃうのお…ふう〜〜っ…レ□〜〜っ」

ティナ「ふう〜〜っ…レ□〜〜っ…やだあっ…はあっ…あなたのお…チンポお…はあっ…おつきすぎい…んふう〜〜っ…はあんっ…」

澁「れろお〜〜っ…私の…お手手マンコじゃあ…はあっ…はあっ…掴みきれないのお…レ□レ□〜〜…ふう〜〜っ」

ティナ「それにい…先っぽからあ…ヌルヌルのお…はあっ…我慢汁までえ…はあっ…レ□〜〜っ…レ□レ□〜〜っこんなチンポお…マンコぐちょぐちょですよお…はあっ…はあっ…はあっ」

澁「レ□レ□〜〜っ…汗ビッチョリになったあ…私の手でえ…我慢汁…チンポになすりつけちゃうのお…はあっ…はあっ…ふう〜〜っ…はあっ…はあっ…私い…おつきいチンポお…大好きい〜〜♡レ□〜〜っ…はあっ」

ティナ「レ□〜〜っ…勃起したチンポってえ…オス臭くてえ…マンコがあ…はあっ…はあっ…濡れちゃうのお〜〜んっ…ふうっ…レ□〜〜っ…私はあ…チンポに反応しちゃう…スケベマンコです〜〜う♡ふう〜〜っ…レ□〜〜っ」

澁「はあっ…はあっ…チンポお…はあっ…チンポチンポお〜〜…はあっ…ザーメン…出してえ♡レ□〜〜っ…レ□レ□レ□〜〜っ…私のマンコお…溶けちゃうんだからあ〜〜♡はあっ…はあっ」

ティナ「レ□〜〜ん…はあっ…はあっ…金玉もお…パンパンになっちゃってえ…レ□レ□レ□〜〜っ…あらあ…？金玉あ…触られるのお…好きなんだあ…はあっ…はあっ…んん〜〜っ…もっとお…いやらしくう…はあっ…触ってあげるう…レ□レ□レ□〜〜っ」

澁「はあ～～っ…んん～～っ…自分の顔にい…ザーメンぶ  
っかけちゃうくらい…チンポがあ…反り返ってるよ…んは  
あっ…ふう～～…レロレロレロ～～っ…はあっ…はあっ」

ティナ「はあんっ…そそり立ったあ…チンポからあ…はあ  
っ…私達のお…はあっ…顔にい…ぶっかけてほしいのお～  
～っ…レロレロ～～っ…ザーメン、大好きい…はあっ…は  
あっ…レロ～～っ」

澁「はあっ…クサくてえ…濃いザーメンっ…はあっ…はあ  
っ…勃起チンポからあ…たっぷり出してえ～～んっ…レロ  
～～っ…はあんっ…体中…ザーメンまみれにされてえ…は  
あっ…妊娠しちゃうかもお…んはあっ…はあっ…レロ～～  
っ」

ティナ「はあっ…はあっ…チンポシコシコの手があ…はあ  
っ…もう止まらないのお…ほらあ…マンコよりい…気持ち  
いいでしょお…レロ～～っ…ふう～～っ…レロレロっ…チ  
ンポマンコチンポマンコお～～…はあっ…ふう～～っ」

澁「レロレロレロ～～っ…チンポマンコお～～っ…はあっ  
…ザーメンっ…お好きなようにい…ぶっかけてえ…はあっ  
…ふう～～っ…レロレロ～～っ」

ティナ「レロ～～っ…はあ～～っ…ふう～～っ…顔でもお  
…口の中でもお…レロ～～っ…すきなようにい…汚し（よ  
ご）てえ～～っ…レロ～～っ…はあっ…はあっ」

澁「レロレロ～～っ…ふう～～っ…はあっ…チンポお…マ  
ンコお…ふう～～っ…レロ～～っ…んふう～～っ…はあ  
っ」

ティナ「はあっ…はあっ…やだあ…チンポからあ…はあっ  
…こんなにい…精液…出しちゃったのお…ふう～～っ…は  
あっ…お手手にい…あなたのお…チンポ汁う…いっぱいな  
のお…ふう～～っ…はあっ」

濡「ふう〜〜っ…サウナの中あ…チンポ汁まみれえ…んふう〜〜っ…どうしましょう♡レ□〜〜っ…ふう〜〜っ…チンポのニオイ…取れないかもお…はあ〜〜っ…♡」

ティナ「レ□〜〜っ…はあっ…私たちのお…マンコの匂いも染み付いちゃうしい…はあっ…あなた専用のお…ヤリ部屋決定かもお…ふう〜〜っ…はあっ…はあっ…」

濡「はあっ…ふう〜〜っ…だからあ…チンポお…又キたくなったらあ…いつでも来てねえ…はあっ…レ□〜〜っ…レ□レ□〜〜っ」

ティナ「はあっ…ふう〜〜っ…いつでもお…オマンコ濡らしてえ…はあっ…待ってるからあ〜〜ん♡ふう〜〜っ」